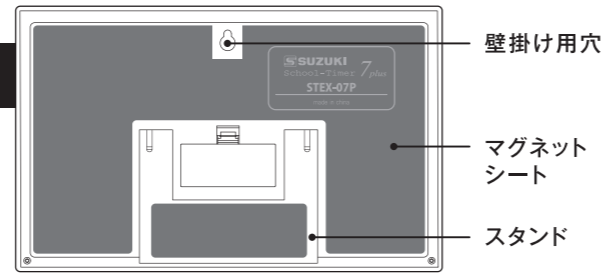


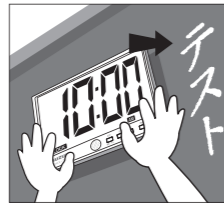
## 設置の仕方

本製品は「机に置く」「黒板に貼る」「壁に掛ける」の3通りの設置方法があります。用途に応じて設置してください。



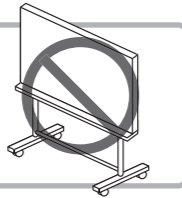
### マグネットの使い方

1. 本製品の背面にはマグネットシートが付いています。これは、本製品を学校教育黒板や鉄板に貼り付けてご使用いただくためのものです。
2. 本製品を手を持って、対象物に貼り付けます。貼り付くようであれば手を離し、本製品が滑り落ちたり、落下したりしないか確認してください。



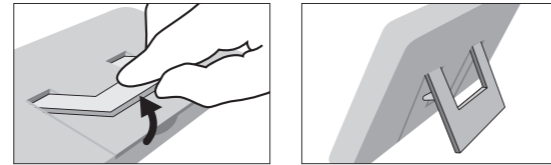
注意

ホワイトボードなどの表面がフィルム状の鉄板には本製品をご使用にならないでください。本製品が貼り付かず、すべり落ちる場合があります。



### スタンドの使い方

1. スタンドを指で起こし、スタンドが止まるまで広げて、平らな場所に置いてください。



### 壁掛け用穴の使い方

1. 本製品の背面には壁掛け用穴があります。
2. しっかりと固定されたネジやフックに差し込んで取り付けてください。
3. 取り付け後、左右前後に軽く動かし、確実に取り付けられているか確認してください。

## 仕様

	STEX-06P	STEX-07P
表示方法	LCD可視サイズ W175×H86mm	LCD可視サイズ W220×H115mm
寸法	W190×D21×H114mm	W235×D21×H145mm
重量	270g(乾電池除く)	420g(乾電池除く)
アラームセット単位	1秒単位 最大99分59秒	
アラーム時間	約1分間	
電源	単4乾電池2本(アルカリ電池推奨) (2次電池[Ni-MH]でも動作可)	
使用温度範囲	0~40°C	
機能	タイマー機能 (カウントダウン<リピート機能>・点滅機能付>・ストップウォッチ) アラーム機能 / 時計機能 / サウンドOFF機能 (操作音及びアラーム音) / 電池交換お知らせマーク	
音量(音圧)	72dB以上	
備考	背面マグネット、可動式スタンド、フック孔付き	

株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-7  
☎(053)461-2325 www.suzuki-music.co.jp



お問い合わせ  
フォーム

**SUZUKI**

## スクールタイマー STEX-06P / STEX-07P 取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げくださりまして、誠にありがとうございます。安全に末永くご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになった取扱説明書はなくさないよう大切に保管してください。

## ⚠ 使用上の注意

- ⚠ 表面に貼ってある保護フィルムはご使用前にはがしてください。長時間貼ったままにしておくと、パネル面が曇って変色する原因となります。
- ⚠ 過度の衝撃や振動を与えないでください。本製品をぶつけたり、落としたり、また製品の上に重いものを乗せたりしないでください。製品に傷をつけるだけでなく、故障や破損の原因になります。
- ⚠ お手入れはやわらかい布でカラ拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジン等は製品を傷めますので、絶対に使用しないでください。
- ⚠ 長時間使用しない場合は、乾電池を取り出してください。
- ⚠ 液晶画面を拭いたり、圧力を加えたりすると、液晶画面に黒い点や線が現れる場合がありますが、これは静電気による現象で、故障ではありません。しばらくすると元に戻ります。
- ⚠ 電池交換お知らせマークが点滅したら、早めに新しい乾電池と交換してください。乾電池が消耗していると誤動作が起きます。
- ⚠ 本製品、また電池を廃棄する際は、各自自治体の条例に従ってください。
- ⚠ 保護フィルムをはがす際、静電気により液晶画面に黒い点や線が現れる場合がありますが、故障ではありません。しばらくすると元に戻ります。
- ⚠ 本製品を直射日光の当たる場所、極端に熱くなる場所での使用・保管はしないでください。液晶画面が黒く変色したり、製品が破損したり、電池が破裂する恐れがあります。
- ⚠ 水分・湿度の多い場所や、極端に熱くなる場所、またホコリが多い場所での使用・保管は絶対にしないでください。故障や破損の原因になります。
- ⚠ 改造・分解は絶対にしないでください。故障や破損の原因になります。
- ⚠ 異物や液体を入れないでください。故障や破損の原因になります。

### ⚠ マグネット使用上の注意

- ⚠ 本製品の背面にはマグネットシートが付いています。これは、本製品を学校教室黒板や鉄板に貼り付けてご使用いただくためのものです。本製品を手を持って、対象物に貼り付くかご確認になった上でご使用ください。
  - ⚠ ホワイトボードなどの表面がフィルム状の鉄板には本製品をご使用にならないでください。本製品が貼り付かず、すべり落ちる場合があります。
  - ⚠ 本製品を黒板からはがす際は、必ず両手でしっかりと持ってください。落下すると製品が破損するだけでなく、思わぬ事故の原因となります。
- マグネットには製造工程上、小さな傷や線が発生する場合がありますが、磁力に影響はございませんので、そのままご使用ください。

### ⚠ 電池に関する注意

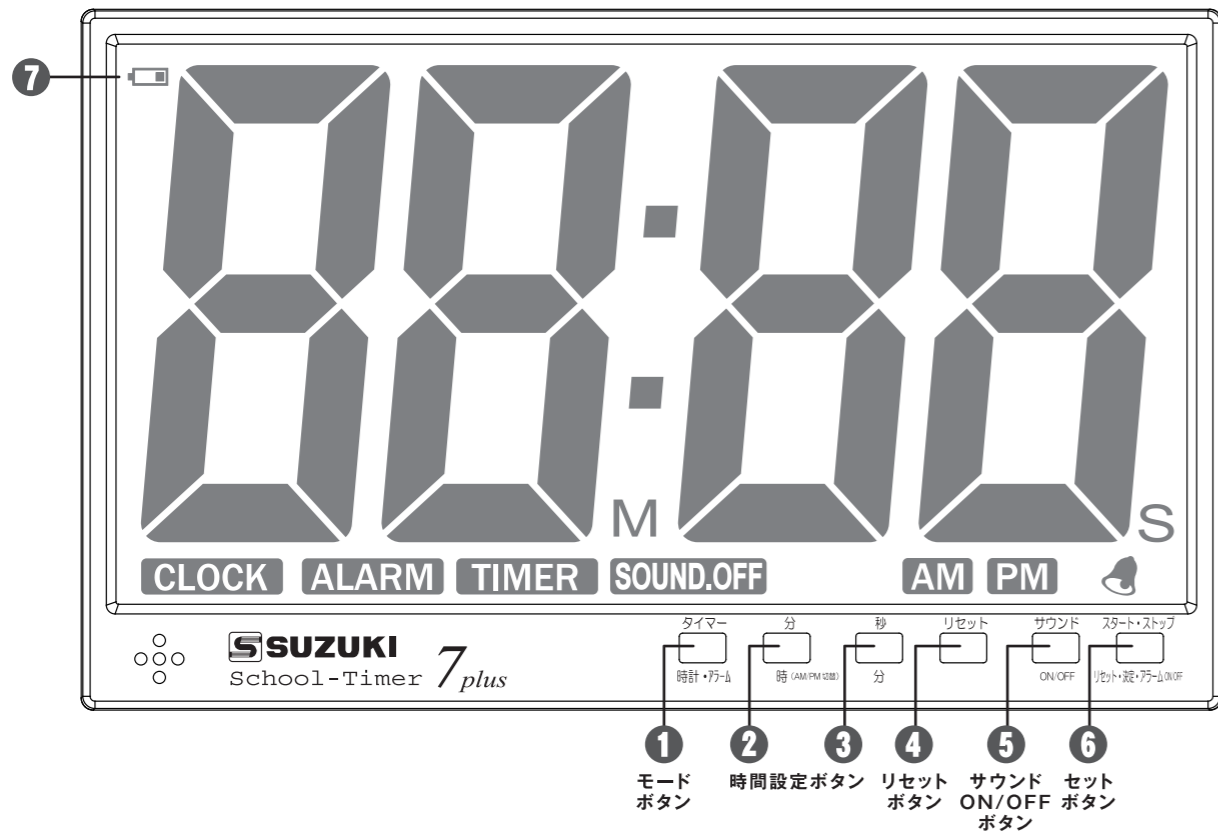
- ⚠ 単4乾電池(アルカリ電池推奨)を使用してください。2次電池(Ni-MH)もご使用いただけます。  
※同じような使い方をした場合、一般的に2次電池(Ni-MH)の電圧はアルカリ電池よりも低いため、動作時間は短くなります。
- ⚠ 時計が止まったらすぐに電池を取り外してください。
- ⚠ 電池交換お知らせマークが点滅表示されたら、速やかに新しい乾電池と交換してください。乾電池が消耗していると誤動作が起きます。
- ⚠ 電池は+/-の方向を正しく入れてください。
- ⚠ 使用推奨期限内の電池を使用してください。一度も使用していない電池でも、期限切れの電池を使用すると、誤動作が起きます。
- ⚠ 長時間使用しない場合は、乾電池を取り出してください。
- ⚠ 種類異なる電池を混ぜないでください。
- ⚠ 新しい乾電池を入れても電池交換お知らせマークが点滅表示された場合は電力不足が考えられます。別の乾電池をご使用ください。
- ⚠ 古い電池と新しい電池を混ぜないでください。電池を新しくするときは、すべて取り替えてください。

### ⚠ 液晶画面(LCD)に関する注意

- ⚠ スクールタイマーは、大型液晶(LCD)を使用しています。LCDは、平面の衝撃に非常に弱い特性を持っています。本製品に何かをぶつけたり、また本製品を落としたりするとLCDが破損することがありますので、ご注意ください。
- ⚠ LCDは静電気を帯びやすいため、極まれにLCD面に細かな塵を引き寄せてしまう場合がありますが、使用には問題ございません。

## 各部の名称とはたらき

### 前面



#### ①モードボタン(青)

1回押す毎に、CLOCK(時計)/ALARM(アラーム)/TIMER(タイマー)の順にモードが切り換わります。

#### ②③時間設定ボタン(水色)

②で「時間/分」、③で「分/秒」の設定を行います。  
②ボタンを押すと、24時間表示とAM/PM(12時間)表示の切り替えができます。

②③ボタンは長押しすると早送りできます

#### ④リセットボタン(黄色)

タイマーの設定内容をリセットできます。またストップウォッチに使用します。

#### ⑤サウンドON/OFFボタン(緑)

操作音およびアラーム音のON/OFFを切り換えます。  
サウンドOFF時には画面に「SOUND.OFF」と表示されます。

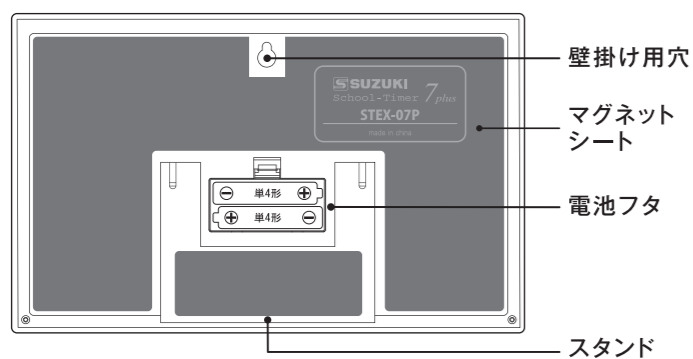
#### ⑥セットボタン(赤)

長押し(4秒以上)で時計やアラームの時間設定が可能になります。  
またアラームのオン/オフボタン、タイマーのスタート/ストップボタンなどとしても使用します。

#### ⑦電池交換お知らせマーク

乾電池が消耗し、電力不足の際に電池交換お知らせマークが現れ点滅します。電力が充足している時には表示されません。

### 背面



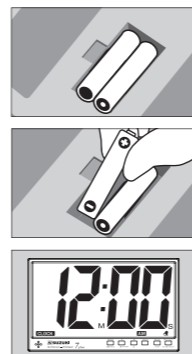
### 電池の入れ方(交換の仕方)

・本製品には電池は付属していません。  
・単4乾電池を2本ご用意ください。(アルカリ電池推奨/2次電池[Ni-MH]でも動作可)  
※同じような使い方をした場合、一般的に2次電池(Ni-MH)の電圧はアルカリ電池よりも低いため、動作時間は短くなります。

1. 本体裏の電池フタを開けます。

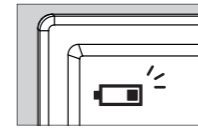
2. フタの内にある電池配置図を良く見て、+/-の方向を確かめ、電池を入れます。

3. 電池が入るとディスプレイには「AM 12:00」と表示されます。



## 電池交換お知らせマークについて

電池交換お知らせマークが点滅表示されたら使用推奨期限内の新しい乾電池へと速やかに交換してください。マーク点滅後もそのまま使用を続けると誤動作が起きます。未使用の乾電池を入れてもマークが点滅表示された際には電力不足が考えられます。同様に交換してください。



## 時刻設定のしかた(時計の使い方)

始めに時刻を設定しましょう。設定後も時報などを参考に、定期的に時刻適正を行なってください。また電池交換時にも時刻設定をしてください。

1. モードボタン(青)を押して、CLOCK(時計)画面にします。
2. セットボタン(赤)を4秒以上押し、全ての表示が点滅します。
3. 時報などを参考に、時間設定ボタン(水色)で時刻を設定し、セットボタン(赤)で決定します。


#### 補足

時刻設定後、②の時間設定ボタン(水色)を押すと、24時間表示とAM/PM(12時間)表示の切り替えができます。



## アラーム(目覚まし時計)の使い方

毎日定刻にアラームを鳴らす機能です。

### アラーム時刻の設定方法

1. モードボタン(青)を押して、ALARM(アラーム)画面にします。
2. セットボタン(赤)を4秒以上押し、全ての表示を点滅させます。
3. 時間設定ボタン(水色)で任意の時刻を設定し、セットボタン(赤)で決定します。
4. 再度、セットボタン(赤)を押してアラームをONにします。アラームマークが点灯すれば正しく設定されています。  
※アラームマークが点灯しない場合は次項「アラームのON/OFFの設定」をご確認ください。  
しばらくすると自動的にCLOCK画面に切り替わります。
5. 設定時刻になるとアラームが1分間鳴ります。いずれかのボタンを押すとアラームが止まります。

### アラームのON/OFFの設定

1. モードボタン(青)を押して、ALARM(アラーム)画面にします。
  2. サウンドON/OFFボタン(緑)を押し、画面から「SOUND.OFF」を消灯させます。
- アラームをONにする  
セットボタン(赤)を押してアラームマークを点灯。  
設定時刻にアラームが鳴ります。
  - アラームをOFFにする  
セットボタン(赤)を押してアラームマークを消灯。

#### ご注意

- ・アラーム設定時は必ずサウンドONにしてください。サウンドOFFではアラームは鳴りません。
- ・アラームマーク消灯時は、アラームは鳴りません。
- ・アラーム設定画面では24時間/12時間表示切り替えはできません。

## タイマーの使い方

### カウントダウン

最大99分59秒からカウントダウンできます。

1. モードボタン(青)を押して、TIMER(タイマー)画面にします。
2. リセットボタン(黄色)を押して、表示を0:00にします。
3. 時間設定ボタン(水色)で「分」または「秒」を設定します。(リセットボタン(黄色)を押すとリセットされます。)
4. セットボタン(赤)を押すとカウントダウンが始まります。(ストップボタン(赤)で一時的に停止/再開)
5. 「00:00」になるとアラーム音が約1分間鳴り、同時に「00:00」の表示が10秒間点滅します。アラーム音を止めたいときは、セットボタン(赤)を押します。

### リピート機能について

アラーム音を止める、または1分後、前回設定した時間が表示され、同じ設定時間をくり返して使用できます。

#### 補足

カウントダウン停止中に設定時間の変更が可能です。時間設定ボタン(水色)で任意の時間に設定してください。

### ストップウォッチ(カウントアップ)

最大99分59秒までカウントアップできます。

1. モードボタン(青)を押して、TIMER(タイマー)画面にします。
2. リセットボタン(黄色)を押して、表示を0:00にします。
3. セットボタン(赤)を押すと、カウントアップが始まります。再度セットボタン(赤)を押すと止まり、その時の時間を測定できます。  
もう一度、セットボタン(赤)を押すと、その時間からカウントアップが始まります。リセットボタン(黄色)を押すと表示が0:00になります。

## サウンドON/OFFの使い方

ボタンを押した際に鳴る「ピッ」という操作音と、「ピピピッ、ピピピッ」というアラーム音を一括でON/OFFする機能です。

●音を鳴らしたい/消したい時  
サウンドON/OFFボタン(緑)を押す毎に、音が鳴る/消えるが切り替わります。画面に「SOUND.OFF」が表示されている時には音が鳴りません。

●操作音は消しアラーム音だけ鳴らしたい時

1. サウンドON/OFFボタン(緑)を押し、画面に「SOUND.OFF」を表示させます。
2. タイマーやアラームの設定をします。
3. 再度、サウンドON/OFFボタン(緑)を押し、画面から「SOUND.OFF」を消灯させます。